交付金事業に付随する重要業績評価指標(KPI)の指標一覧{加速化交付金}

文竹金手耒に竹随する里安耒稹評価指標(KPI)の指標一覧(加速化文竹金)																			
事業名	連携自治体	シート No.	総予算額 (円)	国費充当額(円)	決算額 (円)	不用額(円)	KPI	担当部課等	指標値	(単位)	目標年月	実績値	(単位)	計測時期	H28数値 確定の時 期	有効性	評価 効率性	総合評価	効果発現要因
ハーノ博ぶて石川	笠間市, 土浦市, かすみがうら市, 石岡市, 桜川市	3-1	15,000,000	15,000,000	15,000,000	無し	筑波山入込数	経済部ジオパーク室	190	万人	平成29年 3月	195	万人	平成29年3月	確定値	中:適切 な成果が 得られて いる	な費用対効果が得	B: 成果・ 費用の対 果の対向と 部 が継続 施	平成28年9月につくば市と周辺5市をエリアとする筑波山地域が日本ジオパークに認定され、その見どころの一つである筑波山についても認知度が上がったため。
		3-2	-	-	-	-	facebook,Twitterフォロアー 数	経済部ジオパーク室	300	件	平成29年 3月	Twitter:34 6,Facebo ok566	件(人)	平成29年3月	確定値	中:適切 な成果が 得られて いる	な費用対効果が得	木の門工	平成28年9月に筑波山地域が日本ジオパークに認定されたおか げで数値が上昇した。 (Facebookフォロア一数 9/8 382件→ 9/12 433件 4日間で 51件増加) ※9月9日認定発表
地域公共交通広 域連携事業	下妻市,桜川市,筑西市,常総市	③-3	10,000,000	10,000,000	9,564,480	435,520	つくば市中心部からバスで アクセス可能な地域(隣接 自治体役場等)	都市計画部総合交通政策課	7	地域	平成29年 3月	2	地域	平成29年10月	確定値	が向上 (高水準	効果が得	維持して	平成28年10月から広域連携バスの実証実験運行を開始したため、公共交通で筑西市、桜川市まで移動することができるようになったため。
ベ たいサボ		3-4	-	-	-	-	広域連携バスの利用者数 (隣接自治体間へバスで移動する人数)	都市計画部総合交通政策課	6,000	J.	平成29年 3月	20,896	J.	平成29年12月	確定値	が向上 (高水進	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	A:成果を 維持して 継続実施	平成28年10月から広域連携バスの実証実験運行を開始し、積極的に普及広報活動等を実施したため
		3-5	43,891,000	11,633,000	31,573,000		合計特殊出生率の向上	保健福祉部健康増進課	1.48	%	平成29年 3月	1.45	%	H28.12	確定	中:適切 な成果が 得られて いる	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	B:成果・ 費用の対 果の対 に の の が と と に の が に の が に の が に の が に の が に の が に の が に に に に に に に に に に に に に	地区別においてTX沿線地区の数値が高いため、市の全体的な合計特殊出生率の向上を牽引していることから、指標値には届かなかったが、前年度実績値1.41を上回ることができた。
『健幸長寿日本一をつくばから』のか		3-6	-	-	-	-	「健幸長寿日本一をつくば から」に関連する事業参加 者の一人当たりの年間医療	保健福祉部健康増進課	1.00	%	平成29年 3月	-	%	H28.12	H30.3	中:適切 な成果が 得られて いる	な費用対効果が得		平成28年度運動教室参加者の医療費は分析中である。 平成27年度運動教室等参加者の一人当たり医療費は、前年比 103.0%と増加している。ただし、全体の一人当たり医療費は前 年比105.6%であるため、伸び率を2.6%抑制している。
速化 〜少子・高 齢化の課題克服 を目指して〜	つくは中単独	3-7	-	-	-	-	連携企業数の増加	保健福祉部健康増進課	40	企業	平成29年 3月	40	企業	H29.1	確定値	中:適切 な成果が 得られて いる	効果が得	B:成果・ 費用の対力 果の対力上 につ継続実 施	企業連携教室について周知をし、さらに一周年記念イベントの開催等により連携企業数が増加した。
		3-8	-	-	-	-	「健幸長寿日本一をつくば から」関連事業参加者実人 数	保健福祉部健康増進課	9,000	,	平成29年 3月	7,910	Α.	H29.4	確定値	中:適切 な成果が 得られて いる	な費用対効果が得	B:成果・ 現別 現別 現別 は は は に の が と に の が に の が に の が に の が に の が に の が に に に に に に に に に に に に に	「健幸長寿日本一をつくばから」事業のスローガンが定着しつつあり、参加者延人数は増加しているが、複数の事業に参加している人もおり、実人数は、指標値を下回っている。

交付金事業に付随する重要業績評価指標(KPI)の指標一覧{推進交付金}

							7(1) = 17	たにいたりる	エスパ	711 100 11	1 1// \		,	11111		CCIE		ניו 🌣								
事業名	シート	 	総予算額	国費充当	決算額	不用額	KPI	担当部課等	指標の方向	進捗状況		単位	Has	H20	H30	⊔ 21	H32	単位	目標年度	μas	(単位)	H28数値 確定の時				効果発現要因
	No.	四川尹禾石	(円)	額(円)	(円)	(円)	IN 1	担当叩砵寺	性	正19·1人//		十四	1120	1123	3 1130	1131	1102	平四	口标干及	1120	(40)	期	有効性	効率性	総合評価	初未元机安 囚
つくば等の科学技 術を活用した成長 産業創出プロジェ クト	4 -1	-	3,857,000	1,928,000	933,120	1,461,000		政策イノベーション部 科学技術振興課	-	-	_	_	-	ı	-	-	ı	-	-	-	_	1	中:適切 な成果が 得られて いる	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	大の門工	歴びにことにより、事末日体の開知時期が十十
	4 -2	若者ライフプラン形成支援事業	924,800	462,400	900,000	24,800	-	保健福祉部健康增進課	-	-	-	_	_	_	-	-	-	-	-	-	_	-	中:適切 な成果が 得られて いる	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	異の向上	H29年2月~3月にアンケート調査を実施するため、成果等はH29年4月頃の見込みとなる。
	4 -3	つくばライフスタイルセミナー	-	-	-	-	「つくば市に住みたい」ひとの割合	経済部産業振興課	1	遅れ	86.0	%	87.0	88.0	89.0	-	_	%	平成30年度	73.3	%	確定	低:成果 が低下 (低水準 を維持)し ている	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	D:成果を 向上させ る必要有 り	セミナーの内容が就職関連に重点をおいたことから、参加目的が「つくばで働くこと」を意識した参加者が多い結果となった。
つくば市若者定着 支援事業 ~しご とと子育でああ方 に満日指して~	4 -4	合同就職面接会	4,320,000	2,160,000	4,309,200	5,400	合同就職面接会にお けるマッチング相談件 数	経済部産業振興課	1	遅れ	170	件	180	190	200	-	_	件	平成30年度	110	件	確定	低:成果 が低下 (低水準 を維持)し ている	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	D:成果を 向上させ る必要有 り	地方創生推進交付金の内示を受けてから事業 に着手したため、広報期間を含めて開催時期 が適当ではなかったことが考えられる。
	4 -5	子連れ出勤モデル事業	1,720,000	0	710,080	1,720,000	-	政策イノベーション部 企画経営課	-	-	-	_	_	_	_	-	_	-	-	-	_	-	中:適切 な成果が 得られて いる	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	B:成果・ 費用の向 果のめめこ に継続 施	当初予定していた正規職員を対象とした子連れ出勤は、地方公務員法に定められた職務専念義務に違反する恐れがあることから、市民・事業所を対象としたアンケート調査を実施した。
	4 -6	移住促進プロモーション事業	2,367,832	1,183,916	2,354,525	13,307	東京圏からつくば市内への年間転入者数	市長公室シティプロ モーション室	1	やや遅れ	4,194	Д	4,334	4,474	4,614	-	-	人	平成30年度	4,221	Д	確定	中:適切 な成果が 得られて いる	中:適切 な費用対 効果が得 られてい る	一なめつ	基準となる平成27年度時点での増加が大きかったことより、今年度単年で比較した場合の増加が見受けられないが、複数年で比較した場合は漸増傾向である。東京事務所等を通した首都圏向けのシティプロモーションや、今年度新たに始まった「かよえるかえるつくば」等の移住希望者向けの定住促進イベントなどによるつくば市の居住環境のPR等が転入増加に奏功していると考えられる。